



### 穂北の特産品が大集合

11月30日、穂北地区館前  
駐車場で「ほきたふれあい  
市」が開催されました。

ふれあい交流部会が募つた16店舗が軒を並べ、大勢のお客さんで賑わいました。野菜の先着プレゼントブースには開催前から長蛇の列。受け取ったお客さんは笑顔で販売テントへ向かいました。

「久しぶりやね?」と声をかける店員にお客さんが笑顔で応えるといった互いに顔なじみだからこそ生まれる温かなやりとりが会場全体を包み込んでいました。

クイズパネルを展示するなど趣向を凝らした穂北小5年生販売のもち米は、一般の物価高を反映してか飛ぶように売れていました。このほか、いきいき健康部会が当日早朝から調理した「黒大豆のさくらめし」がレシビと共にふるまわれました。

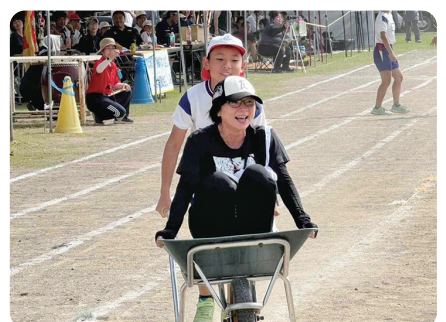
街の市場では見られない、人と人の距離の近さが魅力のふれあい市となりました。





# 穂北魂で全カプレー

10月19日、穂北小学校運動会が同運動場で開催されました。  
開会式では元氣いっぱい選手宣誓が響き渡った後、「穂北魂で力を合わせ、すばらしい最高の運動会にしましょう。」と校長先生からあいさつ。「ギリギリダンス」「ライラック」の楽曲に合わせたダンスでは、小さな体をいっぱい使って懸命に踊る姿に保護者が感動の拍手を送っていました。  
児童たちにとっては、カメラによる記録だけでなく心に刻まれた思い出の出残る一日となり、またひとつ大きな成長の節目となった運動会でした。





## 風づくりで世代間交流

11月28日、穂北小学校体育館で子ども未来部会による「ものづくり体験活動」が行われました。伝統的な遊びに親しみながら講師との世代間交流を図るねらいで毎年続けられている恒例行事です。

児童たちは慣れない手つきながらも、風をよく受ける形に工夫をしたり楽しそうに風づくりに取り組んでいました。

完成した風を手に「早く外で飛ばしたい」「高く上がるか楽しみ」といった声があがり、地域と学校が一緒に創り上げた時間は児童たちの心に温かい思い出として残りました。

このほか、12月12日に穂北中、同14日に茶臼原小において、ものづくりの楽しさを発見しながらの世代間交流が図られました。



## 昔あそびで笑顔の交流

10月30日、子ども未来部会が、西都ふたば幼稚園の年長組17名と昔ながらの遊びを通して世代間交流を図りました。

遊びの種目は「おじやみ」「おはじき」「ゴム跳び」「じんとり」の4種目で、初めておじやみを手にする園児も見られました。また、じんとりでは何とかして陣を取ろうと必死に考える様子も伺えました。

昼食にはいきいき健康部会とヘルスメイトの方々が考案した「骨つこカレー」がふるまわれ、一緒に遊んだ地域の方々とおしゃべりに花が咲きました。

交流の終わりには地域の方々手作りのおじやみがお土産として一人ひとりにプレゼントされ、地域の方々や園児、全ての世代がひとつになった愉快なひとときを過ごしました。





## 見聞を広めました

10月2日、穂北地区自治公民館連絡協議会による公民館長研修が日南市でおこなわれ、11名の公民館長が参加しました。

まず、本市の都於郡城主の伊東氏と縁の深い飫肥城跡や歴史資料館、小村記念館などを歴史探訪。

また、日本で初めて減圧蒸留100%の芋焼酎を完成させた「井上酒造」を視察。他の焼酎蔵との差別化を図るために、国産キャビアの商品化を目的にチョウザメの養殖にも取り組んでいることを学びました。

今回の研修は公民館長同士の情報交換の場でもあり、各地域の公民館事業に役立てられるものとして参加者にとっては有意義な時間となりました。



## いつまでもお元気で

10月19日、竹尾地区公民館で恒例の敬老会が開かれ、70歳以上(対象者52名)の高齢者25名が参加しました。

会場には横断幕を掲げるほかお祝い料理が並べられ、久しぶりに顔を合わせる参加者同士が「元氣しちよったね?」と笑顔で声を掛け合う和やかな雰囲気になっていました。

公民館長からの祝辞の後は食事会。参加者は談笑しながら味わい、会場は終始明るい声で満ちていました。

コロナ禍以降、一同に参集する敬老会が減っている昨今ですが、素朴で温かさあふれる敬老会は地域のつながりを支える大切な行事だと改めて感じました。



## 地域づくり講演会開催のお知らせ

**2/2(月)**

時間:19:00~  
場所:穂北地区館

2月2日(月)、穂北地区館(穂北支所)にて「地域づくり講演会」が開催されます。特殊詐欺の防止やゴミの分別など、日頃の生活に直結する内容を学習します。

講演会はどなたでも参加可能です。一人ひとりの意識が高まることで、より安心して暮らせる地域づくりにつながります。多くのご参加をお待ちしています。